

## 効果報告レポート

【事業者名】

**株式会社Sene-G**

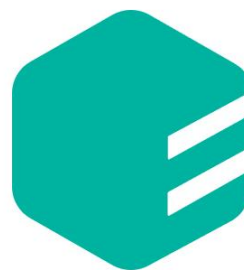
【ツール名】

**Eduten**

【ツールの機能分類】

**デジタル教材(国語、算数/数学、理  
科、社会、英語)**

2023年2月



**eduten**



エデュテン(eduten)は教育水準世界トップのフィンランドで開発された幼稚園生～小学生向けのゲーム式算数教材です。学習の効率性を向上させられることが科学的に実証されており、こどもが自主的に楽しく進められるので、問題を解く数が紙と鉛筆の勉強に比べて8倍になると言われています。

### 特長1: 効果が裏付けられた学習法

エデュテン(eduten)はフィンランドのトゥルク大学の研究からスタートしたゲーム式算数教材です。デジタル教育と学習に関する15年以上にわたる研究に基づいて作られており、児童が使用し始めてすぐに学習効果が出るのが、世界中の数多くの研究で証明されています。具体的な成果としては、問題を解くスピードや成績の向上がデータにより裏付けられています。

### 特長2: 大好きなゲームでいつの間にか算数リテラシーが身に付く

勉強は辛く苦しく、忍耐が必要というイメージがあります。紙と鉛筆でのこれまでの学習方法とは異なり、エデュテン(eduten)では、パソコンを活用してゲーム感覚で算数学習を行うことができます。こどもたちが大好きなゲームをしながらいつの間にか算数リテラシーが身に付くのがエデュテンです。

### 特長3: AI分析によりその子に合わせたオリジナル問題集を出題

AI分析によりこどもたちひとり一人の得意分野や苦手分野を瞬時に把握することが可能です。取得したデータを問題の選定に反映させ、ひとりひとりに最適化されたオリジナル問題集が用意されるため、最も効果的に算数力の向上を図ることができます。

**ご料金目安: 1ユーザーあたり 月額1200円(税抜)**

※先生方や生徒様への研修や導入サポート費用についてはJCTサポート要員の方の人数やご経験、立地的な側面等総合的な観点から、割引等させていただくことがあります。

- ①算数を学習する際のモチベーションを最大限高めたい。そのために、ゲーミフィケーションを取り入れたり、一人ひとりの学習進捗に合わせたレベルの調整をさせたい。
- ②教職員の働き方改革のため、授業準備のためのプリント作成、テスト作成、印刷、配布、回収、採点、結果の配布、データの作成などの業務にかかる業務を減らしたい。

## ■ EdTech導入補助金2022における活用事例

**課題: 生徒「単調なプリント学習で算数のモチベーションが続かないことがある」**※あんふあんWeb

「小1の息子が突然算数嫌いに…その理由は良かれと思ってやっていたこと」

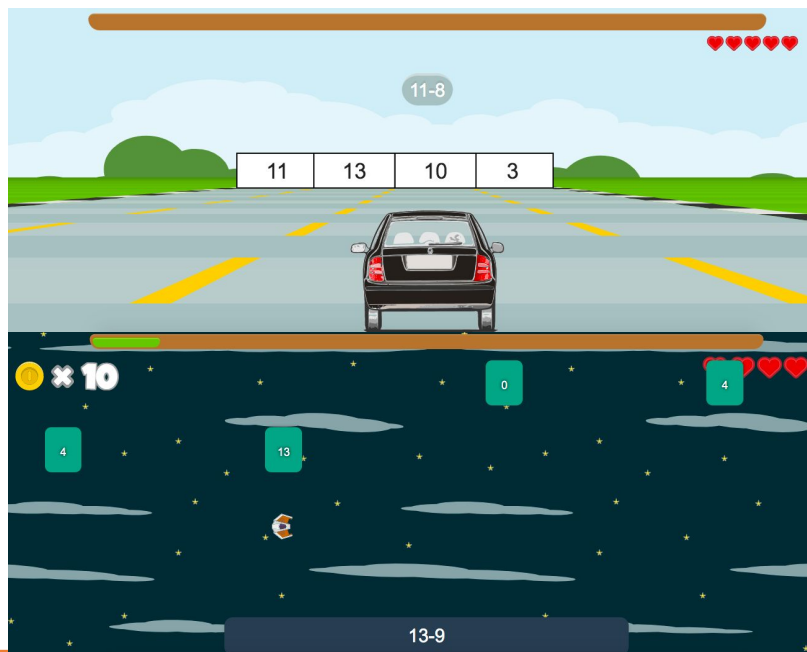
<https://enfant.living.jp/mama/mamnews/nicoai/781599/>

ゲームのように楽しい問題を遊ぶ感覚で解くことで、より速く学ぶことができます。  
また、問題に正解すると点数が蓄積され、トロフィーがもらえる仕組みになっており、  
モチベーションが続く構造になっております。  
今回の学校への導入では、エデュテン(eduten)は授業中や休み時間に取り入れられ、  
児童たちは夢中になって取り組んでいました。

風間浦村では、1年生から6年生までの53名が受講

長万部では1年生から6年生までの173名が受講

それぞれ、算数の時間などで導入



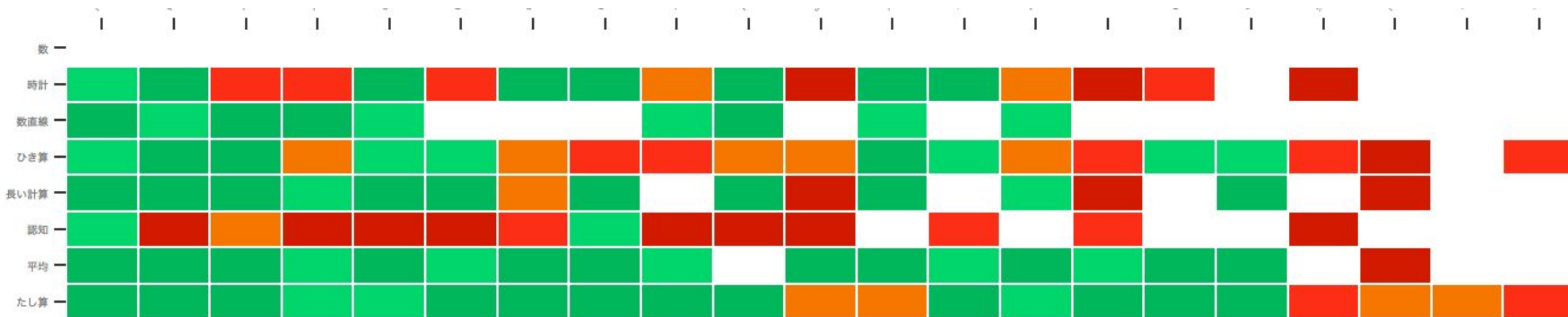
## ■ EdTech導入補助金2022における活用事例

### 課題: 教職員「プリント作りや採点等に時間がかかり大変。新たなソフトを学ぶ時間もない。」

※独立行政法人教職員支援機構「学校における働き方改革 先生が忙しすぎる」をあきらめない」より  
[https://www.nits.go.jp/materials/intramural/files/050\\_001.pdf](https://www.nits.go.jp/materials/intramural/files/050_001.pdf)

エデュテン(eduten)を使用するために、教職員に特別なコンピュータスキルは必要ありません。使い方はとても簡単で、ラーニングコストがかかりません。

優れたAI学習分析機能により、教職員が一人ひとりの生徒についてより少ない時間でよりよく理解できます。また、ペーパーワークとテスト準備・採点に費やす時間を減らすことができ、生徒と向き合える時間を増やします。その分、生徒をサポートするための時間を増やせます。校長・教頭先生等は、リアルタイムの生徒学習状況を把握できます。



AI学習分析機能の一例です。

生徒一人ひとりの得意・不得意の分野が一目でわかります。

(グラフ上部に一人一人の生徒名が表示されていますが、ここでは削除しております。)

グラフ上で、緑は「得意」、オレンジは「要注視」、赤は「注視」を表しております。

## ■ 補助事業において実施したサポート内容

### 導入教育委員会及び学校教職員に対する導入説明会及び随時サポート

エデュテン(eduten)の導入の際は、最初の授業を問題なくこなすことが重要となります。

最初の授業では、児童が問題なく全員ログインし、算数ゲームを少しでも解けることを目標としました。そのために、容易にログイン情報を児童に配布できる環境を構築すること、また、最初は簡単な問題を準備してあげることなどの補助をしました。

エデュテン(eduten)の使用自体は、問題を生徒側に表示する方法だけ理解すれば、非常に簡単に行えますので、コンピュータに不得意な教員の方でも容易に操作いただけますが、最初の授業を問題なくこなすには操作に対する自信を持っていただく必要があるため、基礎的な部分のご説明を丁寧に行いました。

その後も、AI学習分析機能の使い方等についてご説明しました。

対応方法:オンライン会議・メール・電話等

**学校設置者数:2**

**風間浦村教育委員会、長万部町教育委員会**

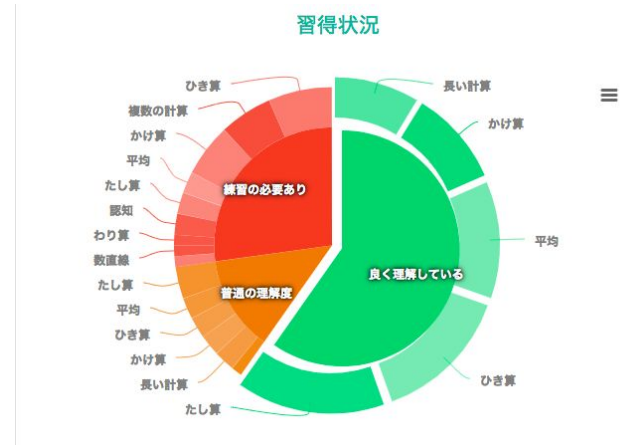
**学校数:2**

**風間浦小学校、長万部小学校**



## ● EdTech ツールによる活用効果について

- ・最新の教材を導入するという試みの中で、新しい風が入り、教職員のモチベーションが上がった。
- ・生徒に新しい学習方法の選択肢が生まれた事で、自主的に選択し、自主的に学習するという感覚が生まれた。
- ・生徒は能動的に集中して学習するという体験が得られた。
- ・右上図の通り、学年ごとや生徒ごとの得意・不得意分野を正確に把握することが出来た。
- ・右下図の通り、生徒は難しすぎず、簡単すぎない問題を多く解くことができた。



5年生の得意・不得意分野

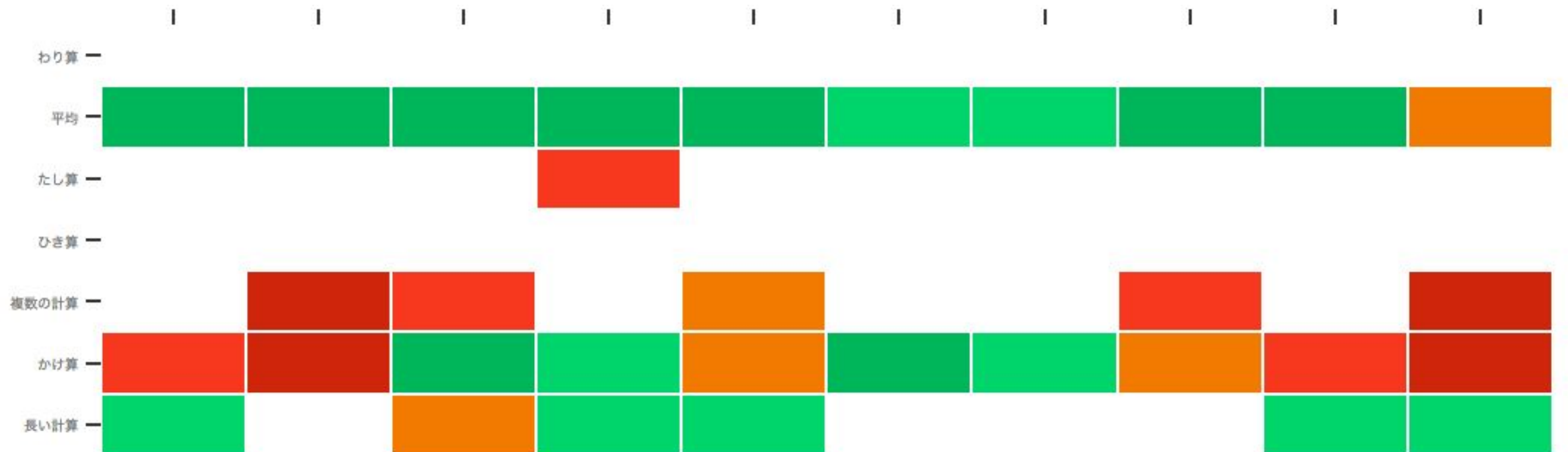


長万部小学校において  
79%、28000点、30000回の計算が行われた  
(2021年9月～同年12月)



## 教員の声

「下のグラフのように、一人一人の生徒の得意・不得意分野が一目でわかるので、どの生徒に何を中心的に教えるべきなのかなどを含め、授業内容を考え直す良い材料となる。」



※(グラフ上部に一人一人の生徒名が表示されていますが、ここでは削除しております。)  
 グラフ上で、緑は「得意」、オレンジは「要注視」、赤は「注視」を表しております。

## ● EdTechツール使用前後の児童・教職員等のコメント・感想等

### 教職員

- ・特に休み時間や自習時間などに、声掛けなどをしなくても非常に集中して静かに取り組んでいました。
- ・小規模校のため、普段から児童一人ひとりに手厚いサポートが可能ですが、分野別の成績の集計も活用し、さらに個別最適化を図れると感じました。
- ・算数に苦手意識を持つ児童や、集中を保ちにくい児童にも高い効果を感じました。

### 児童

- ・「楽しく算数を勉強できた」
- ・「授業が終わった後も、もっとやりたかった」

## ● EdTech ツールの導入・運用における課題

### ・利用時間の減少

2校とも継続して利用していますが、学習時間は当初に比べて減少が見られました。

当教材はゲーミフィケーションにより、児童への動機付けの効果はもともと高いと考えられますが、長期的に利用を継続するには以下のような工夫が必要になると考えられます。

### ・カリキュラムへの取り込みによる習慣化

継続利用のためには習慣化が重要な要素となりますが、そのためには具体的なカリキュラムへの取り込みが近道と考えられます。導入時に、目標設定と計画を立て、具体的にどのような頻度でどのタイミングで使うのかを明確にし、振り返りのタイミングについても決めておくことが重要と考えられます。

### ・実体のある動機付けツールの導入

特に子どもにとっては、実体のあるリアルな現物が感覚に訴えかける要素が大きいと考えられます。今後、学校で使用できるリアルな動機付けツール(例:生徒の進度が一目でわかるポスターや、アプリ内で獲得したトロフィーに対応したシールの貼り付けなど)を弊社から提供することなどを検討します。

### ・継続的なご案内

今後も定期的に利用状況を聞き取るなど、継続的なご案内を行い、困りごとなどがあれば、改善のための提案を行います。

● 会社概要

会社名	株式会社Sene-G
所在地	東京都渋谷区渋谷1-2-12-3F
創業	2013年2月
資本金	1,000万円
従業員数	23名(パート・アルバイト除く)
売上高	3億円(2023年1月決算見込)
問合せ窓口	03-6712-6251(本部)